

第19号
平成30年3月発行

シルバー 人材センター

だより



ユネスコ無形文化遺産登録になった山あげ祭



栈敷席のイス並べ



栈敷席券を販売する会員

発行 那須烏山市シルバー人材センター
編集 シルバー人材センター広報委員会

住所 〒321-0521 那須烏山市岩子6番地1
TEL 88-7731 FAX 88-7798
<http://www.ns-karasuyama-sc.sakura.ne.jp/>

ご挨拶

理事長 小森 照男



市民の皆様を始め、那須
鳥山市を始めとする関係行
政機関、そして各種団体、
事業所等に対し、日頃から

多大なご支援、ご協力をいただいておりますこと
に、先ずもつて感謝申し上げます。

また、会員の皆様におかれましては、この1年、
それぞれの職域での活躍、大変ご苦勞様でした。
大きな事故にあうことなく年度末を迎えられた
ことは何よりのことと思っております。

さて、当センターは、この4月から合併以来12
年目に入ろうとしておりますが、おかげをもちま
して、現在167人の会員を擁し、多種多様な業
務を提供することにより、信頼される公益社団
法人としての役割を果たし続けています。

私は時折、仕事の現場を訪問することにしてい
ますが、そこで働いている会員の方々には年齢よ
りも若々しく見える方が多いことに気づかされま
す。皆さんには、姿勢がよく、体の動きはきびき
びとしていて、表情豊かで、声が力強いなどの共
通点があり、それが若さの源になっているものと
考えられます。その背景には、会員が、働くこと
の喜びや、高齢になっても社会に所属し、貢献し
ているという満足感を感じながら仕事をしている
ことがあるのではないのでしょうか。

こうした中、当センターとして、いくつか課題
を抱えております。中でも、60代の新規会員を
増やし、若返りを図ることにより、今後とも継
続して各種の仕事の依頼に応じていくことができ
るようにすることが大きな課題となっております。
シルバー人材センターの仕事をとおして健康で若々
しく充実した高齢期を過ごすことができるよう、
多くの方々の入会を期待する次第です。

結びに、今後ともより一層、皆様に愛され、信
頼されるシルバー人材センターになれるよう役員、
会員、事務局が一丸となつて努力してまいります
ので、これまで以上のご支援、ご協力を関係各位
にお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

平成29年度定時総会



平成29年6月16日(金)に平成29年度の定
時総会が南那須公民館において開催されまし
た。会員数156名のうち
125名(委任状53名)と
多数出席のもと開会し、小
森照男理事長が開会あいさ
つを行い、続いて那須鳥山
市副市長國井豊様、市議会
議長渡辺健寿様、社会福祉
協議会長丸山眞様の3名よ
りご祝辞をいただきました。

議事に先立ち、鴻野山地区の河和俊氏が議長
に選出され、平成28年度事業報告・収支決算に
ついてと、平成29年度事業計画・収支予算につ
いて審議され、満場一致で原案通り可決承認さ
れました。続いて役員の選任について議題とな
り、新理事12名、監事2名が満場一致で承認さ
れました。なお、理事長には小森照男氏(白久)
が再任されました。

引き続き親睦会総会が開催され、平成28年度
事業報告・決算報告並びに平成29年度事業計画・
予算について審議され、原案通り可決承認され
ました。

● 新役員紹介 ●

- | | | |
|------|-------|-----------------|
| 理事長 | 小森 照男 | [七合(大桶・白久)] |
| 副理事長 | 久郷 浩 | [南部・曲畑] |
| 常務理事 | 網野 榮 | [川井] |
| 理事 | 小泉 孝 | [七合滝田・中山谷浅見] |
| 〃 | 仲山 勝司 | [月次] |
| 〃 | 高木 積子 | [志鳥] |
| 〃 | 塩野 哲男 | [中央B] |
| 〃 | 前沢 スガ | [境(横枕・小木須・大木須)] |
| 〃 | 平山 榮 | [向田(野上・向田落合)] |
| 〃 | 菱沼 勇一 | [境(上境・下境)] |
| 〃 | 神永 朗 | [旧鳥山②] |
| 〃 | 稲葉 節子 | [健康福祉課長] |
| 〃 | 会津 兼久 | [鴻野山] |
| 監事 | 小川 清 | [旧鳥山②] |

健康管理講習会を開催

10月21日(土)、午前中に予定していた、「シルバーの日」事業奉仕作業が、雨天のため中止となりました。午後からは、女性会員手作りのとん汁で昼食をとり、その後、市役所健康福祉課職員を講師に迎え、『いつまでも健康で働き続けるための注意点』と題して「健康管理講習会」を実施しました。参加した60名の皆さんは、実際に体を動かしながら熱心に講演を聴いていました。



健康福祉まつりに参加

保健福祉センターで、11月5日(日)に開催された健康福祉まつりに参加しました。会場では刃物研ぎや小物販売を行い、売上金の一部を社会福祉協議会に寄付しました。また、理事がパンフレットを配布し、シルバー人材センターのPR活動も行ないました。



技能講習会開催

11月21、22日の二日間の日程で、栃シ連主催の「クリーニングスタッフ」技能講習会が南那須公民館で開催されました。本市からは8名が参加し清掃作業の基礎知識及び用具・器具取扱の実技を学びました。また12月15日には「刈払機安全取扱」講習会が開催されました。



恒例「門松作り」

今年も、センター会員7人により門松120基が作られました。11月中旬から、市内産の松や竹、ワラを使用し作業が始まり、約一か月をかけて完成させます。丁寧な作りが評判となり、年々、市内外からの注文も増えています。また、この門松は市役所などの公共施設にも寄贈し、訪れる市民の皆様にも喜ばれています。



親睦会の活動報告

① 親睦旅行

11月12日(日)から13日(月)に、新潟県寺泊方面への親睦旅行を参加者27名で実施しました。初日は西福寺・開山堂で幕末の名匠石川雲蝶の彫刻、絵画、漆喰細工を見学し、最後に錦鯉発祥の地「小千谷市錦鯉の里」で錦鯉を鑑賞しました。二日目は寺泊アメ横、道の駅新潟ふるさと村、北方文化博物館を視察。また、日本の金物産地の製品を展示販売する「燕三条地場産業振興センター」を見学し、洋食器や刃物などをお土産に買うなど、二日間の楽しいひとときを過ごしました。



② 新年会

2月2日(金)から3日(土)の一泊二日の日程で会員親睦会新年会を福島県須賀川市の「快晴の湯 芹沢温泉」において、参加者34名で盛大に開催しました。



お仕事を頼むには

まずはシルバー人材センターにご連絡ください。

☎02871-8817731

おもな作業内容

【請負業務】

- 植木手入れ ○草刈 ○除草
- 障子・襖・網戸の張替
- 屋根塗装 ○立木伐採
- 大工仕事 ○農作業の手伝い
- 除草剤・殺虫剤散布
- 屋内・屋外清掃
- 食事・洗濯等の家事手伝い
- 刃物研ぎ ○宛名・賞状書き

【派遣業務】

- 運転業務
 - 事業所・工場等の業務
 - 保育業務 ○一般事務
- ※この他にも頼みたい作業・業務がございましたらご相談ください。

【ご注意】

※時期によっては混雑していて、すぐに作業に入れない場合があります。

※高齢者に適さない作業の場合、お引き受けできないことがあります。



会員募集中

シルバー人材センターでは、市在住で60歳以上の元気で働く意欲のある方を募集しています。お気軽にお電話ください。

☎02871-8817731

「シルバーで活かそう」

あなたの知識と経験」

介護予防・日常生活支援総合事業

(総合事業)が始まります

シルバー人材センターでは市の委託を受け、掃除、洗濯、食事の準備や調理等の生活支援を行う「いきいきホームヘルプ事業」に取り組むこととなりました。

安全適正就業委員会からのお知らせ

会員が安全に作業をするために、安全保護具（ヘルメット等）の着用をお願いします。また、作業現場に行くためには、必ず任意保険に加入してください。

手芸サークル発足しました

女性会員相互の親睦と交流を目的に、衣類のリメイク、小物づくりなどを、作品はイベント等で販売する計画です。興味のある方はぜひ参加してください。

《私の趣味》

海釣り

釣りを始めて約28年が経過します。今でも月に2回程度、釣り仲間とクルーザーで日立沖、那珂湊沖、鹿島沖を中心に出かけます。季節により、タイ、カレイ、ヒラメ、アイナメ、時にはブリ、カツオなどの大物を釣り上げることもあります。船酔いで辛い時もありますが、大海原で全てを忘れ無心に釣りに打ち込むことはまさに爽快そのものです。時には妻、息子そして孫も同行しますが、釣りに興じる家族の笑顔を見るのが何よりも楽しみです。家に帰り、新鮮な魚を酒の肴に一杯は至福の時です。



シルバー会員 形山房男（滝田）

編集後記

中学校の卒業や入学に伴って、スクールバスの子供たちも入れ替わります。大きめの制服を着た新入生が乗車してきました。中学生とはいえ中身はまだ幼さが残る小学生。それが3年後には、立派な中学生に成長しているのです。姿・形だけでなく、バスの中での会話の変化にもその成長ぶりを感ずることも少なくありません。時に、やかましいと感じることもありますが、バスの中が子供たちの楽しい交流の場となるならば、と聞かないことに。シルバー会員としての責任と誇りを持って、バス停から学校までを安全に、そして親御さんにも安心していただけるような運転を毎日心掛けています。



（広報委員・神永）